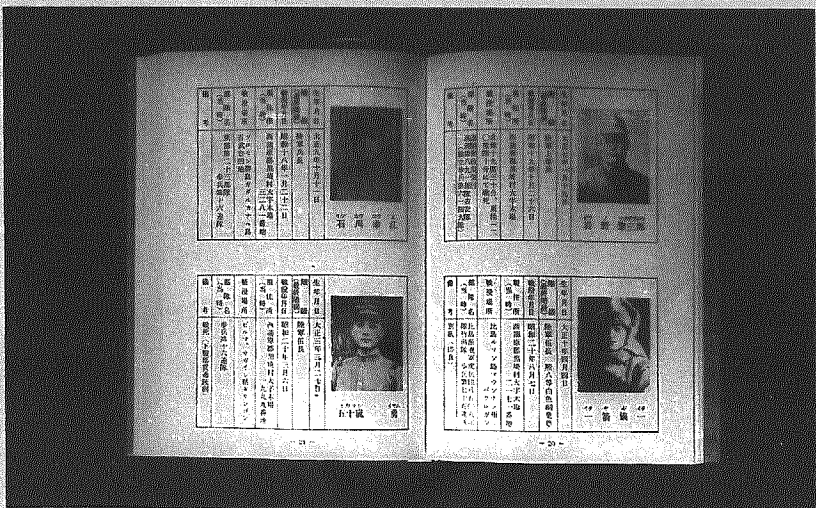


発行・黒埼町遺族会



戦没者記念誌を読む。鉛のやむいな重さ

七月に一冊の本ができました。「戦没者記念誌」という本です。この本は、日中戦争や太平洋戦争で父や兄弟、子供を亡くした遺族のかたがたが編集し発行したものです。黒埼町遺族会の会長、大岩芳男さんは発刊の言葉の中でこう述べています。「わたしたちの黒埼町では戦死者は三百七十余柱という数に上りました。遺族会としては子孫のために再び戦争を起してはならないという信念を持ち、戦死者の霊に戦争放棄の約束をして、この記念誌を発行することにしました」。本を手にとり読み進むと、四十年前の戦争といまの平和のことを考えないわけにはいきません。

三百二十九人の戦没者を掲載
この本の編集は昨年八月から始まり丸一年かかりました。作業にあたったのは遺族会役員の大岩芳男さん（黒鳥五）、平林太郎さん（下山田）、山際寅作さん（大野八区）などです。もともと注意したことは人名や地名で八回も校正したといえます。特に地名は読みや漢字を古い字体にしています。

B5版、二百二十四ページの記念誌
には、黒埼町から出征し戦死したほぼ全員の三百三十九人が一ページに二人ずつ掲載されています。顔写真、生年月日、戦没年月日、当時の住所、戦没場所、部隊名、備考欄には死亡原因や勲章などが記されています。また遺族の思いも寄せられています。

生きていればと思わせる死
ページをめくると何か大きくて、い

負傷七九人、死亡なし。出会いがしらの衝突、接触が多い。

③ガードレール二〇基、カーブミラー一七基、区画線三〇〇基、標識四基を新設
カーブミラーについては既存の二五〇基のうち二〇基を補修する。また、歩道工事が一、二〇基。県へも設置を要請していく。

ねたきり老人のための入浴施設の整備を
本年の事業で黒埼荘に特殊浴槽を設置

B議員 福祉対策について①ねたきり老人、重度障害者に対する入浴施設とタクシー利用料金の減免事業を実施出来ないか。②車椅子で乗れる特殊自動車の利用をはかれるか。

住民福祉課長 ①入浴施設はねたきりの人六十六人を対象にアンケートをとったところ、ほぼ半数の人が利用したいとのこと。県はねたきりのみを対象としているが、その他の重度障害者も対象としたい。スロープつきの浴槽も設置する。かなり重度の人でも大丈夫。それにもなつて、黒埼荘の改築も行う。九月早々に着工を予定している。②車イスを利用している人は十四人いるので、今後内部で検討したい。なお、新潟市では車イス利用者の大型と小型のタクシーの差額を補助している。

町長 街路樹としては農村総合整備モデル事業で植えられたいものくらい。国道八号線は

どのような手順で行われるのか。⑤正職員の欠員状況と採用予定は。⑥六十二年年度の退職予定の有無と新規採用の内訳は。

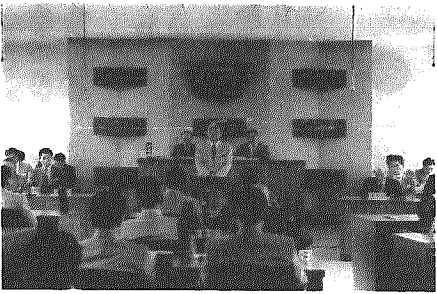
町長 ①老人医療費が高騰しているので、予防的な立場で指導のできる人ということで県の指導的な人に申し入れたが、本人から辞退の申し出があった。実現できなかった点、おわびしたい。②そのような取扱いはしていない。人事異動の際、気配りしている。

助役 ③勧奨退職についてはあくまで本人の意思でなされる。④長部局の定員一四四人に一人不足、一人不足、議会議務局は定員通り三人、教育委員会の定員三六人に対して三二人で四人不足（給食センター）、農業委員会の定員六人に対し五人で一人不足、企業局の定員二二人に対し二一人で一人不足（ただし、臨時と嘱託が四人いる）、消防署の定員三六人に対し三二人で四人不足。総計で定員二四七人に

B議員 福祉対策について①ねたきり老人、重度障害者に対する入浴施設とタクシー利用料金の減免事業を実施出来ないか。②車椅子で乗れる特殊自動車の利用をはかれるか。

住民福祉課長 ①入浴施設はねたきりの人六十六人を対象にアンケートをとったところ、ほぼ半数の人が利用したいとのこと。県はねたきりのみを対象としているが、その他の重度障害者も対象としたい。スロープつきの浴槽も設置する。かなり重度の人でも大丈夫。それにもなつて、黒埼荘の改築も行う。九月早々に着工を予定している。②車イスを利用している人は十四人いるので、今後内部で検討したい。なお、新潟市では車イス利用者の大型と小型のタクシーの差額を補助している。

町長 街路樹としては農村総合整備モデル事業で植えられたいものくらい。国道八号線は



的に計画していかなければならぬと考えている。

総務課長 ①六十一年の一月から十二月までの町内での事故の状況は、人身がらみで公表されたものだけで二二五件。うち死亡三人。負傷一四一人だった。六十二年の一月から三月までに三二件の事故があった。②六十一年で七二件、

ねたきり老人のための入浴施設の整備を
本年の事業で黒埼荘に特殊浴槽を設置

B議員 福祉対策について①ねたきり老人、重度障害者に対する入浴施設とタクシー利用料金の減免事業を実施出来ないか。②車椅子で乗れる特殊自動車の利用をはかれるか。

住民福祉課長 ①入浴施設はねたきりの人六十六人を対象にアンケートをとったところ、ほぼ半数の人が利用したいとのこと。県はねたきりのみを対象としているが、その他の重度障害者も対象としたい。スロープつきの浴槽も設置する。かなり重度の人でも大丈夫。それにもなつて、黒埼荘の改築も行う。九月早々に着工を予定している。②車イスを利用している人は十四人いるので、今後内部で検討したい。なお、新潟市では車イス利用者の大型と小型のタクシーの差額を補助している。

町長 街路樹としては農村総合整備モデル事業で植えられたいものくらい。国道八号線は



今年度一三二四万二千元で議決、県の補助六〇〇万円が内定している。集合デイクア事業で、これは昼間ねたきりの人たちを一カ所に集めてサービスするというもの。内容は特殊浴槽の設置。三カ月以上ねたきりの人六十六人を対象にアンケートをとったところ、ほぼ半数の人が利用したいとのこと。県はねたきりのみを対象としているが、その他の重度障害者も対象としたい。スロープつきの浴槽も設置する。かなり重度の人でも大丈夫。それにもなつて、黒埼荘の改築も行う。九月早々に着工を予定している。②車イスを利用している人は十四人いるので、今後内部で検討したい。なお、新潟市では車イス利用者の大型と小型のタクシーの差額を補助している。

町長 街路樹としては農村総合整備モデル事業で植えられたいものくらい。国道八号線は



緑の多い町づくりを進めるべきでは
民間協力を得るなどして今後は促進

C議員 緑多き町づくりの促進というところで、今までにどのような事業を展開されてきたか。またわが町が混迷している中で多くの町民が心の痛みを被ったので、緑の環境整備を促進することにより、町民に心の安らぎが与えられるのでは。今後の町当局の緑化環境整備の促進に対する考えは。

町長 街路樹としては農村総合整備モデル事業で植えられたいものくらい。国道八号線は

新潟市との合併論について町長の真意は
地域の特性を生かした広域行政を進める

C議員 新潟市との合併論の問題について、町長は昨年六月に新潟市を中心とした近隣市町村サミットが開かれた際に、今後、当然合併の気運が高まる中二十一世紀には黒埼町も新潟市にならざるを得ない。いつまでも新潟市にオンブでダッコでは通らないと語っておられるが町長の真意は。また、五万人青年都市構想はどうなったのか。

町長 市町村サミットでは遠い将来のことを述べた。新潟市を中心にして、それぞれの地域の特性を生かした機能分担の広域行政を緊密にしたい。五万人都市構想については総合計画の中で盛り込まれているので、それに基づいて積極的なまちづくりを進めたい。